

**蓮田市学校給食委員会 会議録（第2回）**

開催日時	令和5年9月6日（水） 午後3時～4時30分	場所	蓮田市役所 302会議室	
委員出席状況	氏名	出欠	氏名	出欠
	山田孝夫	出席	鶴間悦子	出席
	安藤義仁	出席	大八木久美子	出席
	中田泰広	出席	正木一帆	出席
	吉里達哉	出席	真継昭則	出席
	武井理	出席	田口陽一	出席
事務局出席者	学校教育部長      安田修一 教育総務課長      鈴木聖雄 教育総務課副主幹   横山りつ子 教育総務課主事      黒崎菜摘			
傍聴者	なし			

**会議経過（議事の要旨）**

1 開会

2 挨拶

学校教育部長より挨拶

3 議題

（1）学校給食費の改定について

資料に基づき事務局から報告・説明

※主な質疑応答・意見

・給食費値上の近隣市町の状況について

（委員）令和6年4月からの近隣市町の値上げ状況についてはどうか。

（事務局）各市町に確認した時点の結果では4市町であり金額はどれも未定である。

値上げする予定があったが、その後見送ったという自治体もあるので、話が動いてみないと分からないところもある。

・今年度の給食費の補填について

（委員）今年の4、5、6月で現状の平均が1食当たりの金額を全て超えているという現実があるが、この部分の補填についてどのような手当をするのか。

（事務局）9月補正で市として予算を要求し、議会に上程している。今年度について、高騰

分を9月以降の補填した分で、各学校で最終的に0円になるように対応してもらおうよう考えている。

(委員) 補正分を使い、今までの不足分と3月分までを段取りしようという考え方でよいか。

(事務局) その通りである。

・給食費改定額について

(委員) 4、5、6月で1食当たりの金額を全て超えているのは、献立調整をしている金額か、当初の献立通りの金額かを教えてほしい。

年度当初から上がることを予測して、デザート回数を減らすことや野菜を安価なものに調整し価格を抑えて対応していた学校があると聞いた。その学校を含めて1食当たりの平均の金額を見ていると、金額を抑えた学校も含まれてしまうので余裕がないのではないか。

(事務局) そのような工夫を学校によっては4月から始めていたということもあるかと思うが、その後市から献立の工夫について通知をした。各学校からの報告によると1食単価は6月から下がっているため、献立調整をした結果としては6月からと考える。

(委員) 献立調整をした6月は含めず4、5月の1食単価を基準にした方がよい。献立調整している月に対する値上げではなく、本来献立をまかなうにあたっての金額で大きく取った方がいいと感じる。平均してしまうと努力したのも一緒に圧縮されてしまうので、当初の計画に高騰分を計算しないと後々余裕がなくなってしまう。安全率は大きく取っていった方がいいと思う。

(委員) 去年など、今まで通りデザートが出ていたのに、今年出なくなることは子どもにはかわいそうで、親としたり去年と同じような給食がちゃんと食べられるようであれば、多少高くても今までの献立が維持された方がいいと思う。

(事務局) 食材価格の上がり値を1食単価にかけているため、実際に3ヶ月平均を2ヶ月平均に変えて計算しても金額は変わらない。

(委員) 小学校と中学校で同じ計算の仕方がいいと思う。

(委員) 去年1年間の1食単価の平均は分かるか。

(事務局) 去年は9月から3月まで市で全額補助、さらに物価高騰分ということで臨時交付金を使って、ひと月小学校で300円、中学校で350円上乗せしているため、実際に食材にかかっている金額が昨年と状況が違ってくる。

(委員) 他の市町村は、給食費の補助が出ているか。蓮田市の給食費が高いと言われたことがある。他の市町村に比べて高い金額になると説明のほうはあるか。

(事務局) 来年度給食費の値上げを予定している他市町も実際に給食費の値上げに関する会議を各市町で開いているため、金額はまだ分からないのが現状であり、蓮田市と金額が近いものになるか不確定なところではある。

(委員) 他市町の金額はこれからどうなるか分からない。保護者の皆様に分かりやすい指標で、現状に対して説明に徹するべきだと思う。食材価格の上がり値で計算して調整したほうが保護者の皆様に説明ができると思う。

(委員) 蓮田市の美味しい給食で、今まで食べていたものよりも品数が少なくなると、子どもは寂しいと思う。他の市町村ということよりも、今までのものを維持するという意味で、物価がこれだけ上がったところでみたほうがいいと考える。

・物価高騰の状況について

(委員) 食材の価格が上がっているが、今までずっと8年間給食費を変えない中で、どのくらい平均的に上がっているのか。

(事務局) 資料として用意することができないが、去年の状況から高騰分として小学校で300円、中学校で350円の高騰分を小中学校3月の決算の段階では足りないことはなかったため、昨年までは比較的対応ができていたものとする。

今年に入って急に食材の価格が上がったわけではないと思うが、高騰分の補助もなくな

り、4月の段階で食材が高くなっているという学校からの情報があり、取りまとめた結果、今回小学校で500円、中学校で670円という金額を市の方で補助するという対応をとった。

・給食費値上げの周知方法について

(委員) 保護者への説明も必要。給食費の金額をむやみに上げるわけじゃなく理由があるので、学校に任せず、教育委員会から文書を出してほしい。

(事務局) 前回の料金改定のときも教育委員会からも出している。方法としてはこの給食委員会の中で、金額がまとまれば金額をベースに料金改定をしますということでのお知らせをする。

4 その他

次回の会議開催、10月を予定。

5 閉会